

学研地区における小学校新設事業について ～ひびきの小学校～

1 新設の理由

若松区と八幡西区にまたがる学研地区において、大規模な宅地開発で光貞小学校の児童数が増加を続けており、教育効果の向上と教育環境の整備を図るため、平成 29 年 4 月に光貞小学校を分離して小学校を新設する。

また、学研地区の中心部に設置し、現在は高須小学校の通学区域となっている地域も含めた学研地区全体を通学区域とすることにより、学研地区が 1 つのコミュニティとして機能できるよう配慮している。

2 学校名

北九州市立ひびきの小学校

3 校舎の位置

北九州市若松区大字塩屋 739 番地 3
(北九州学術・研究都市北部土地区画整理事業地内)

4 開校の時期

平成 29 年 4 月 (予定)

5 通学区域

若松区 塩屋二丁目・三丁目、大字塩屋、小敷ひびきの二丁目・三丁目
大字小敷、ひびきの、ひびきの北、ひびきの南一丁目・二丁目
八幡西区 本城学研台一丁目～三丁目、大字本城の一部

6 新設校の特長

市民センター、放課後児童クラブと合築した複合施設 (市内新設校では初)

7 母体校の現況 (学級数・児童数は平成 27 年度学級編成時点)

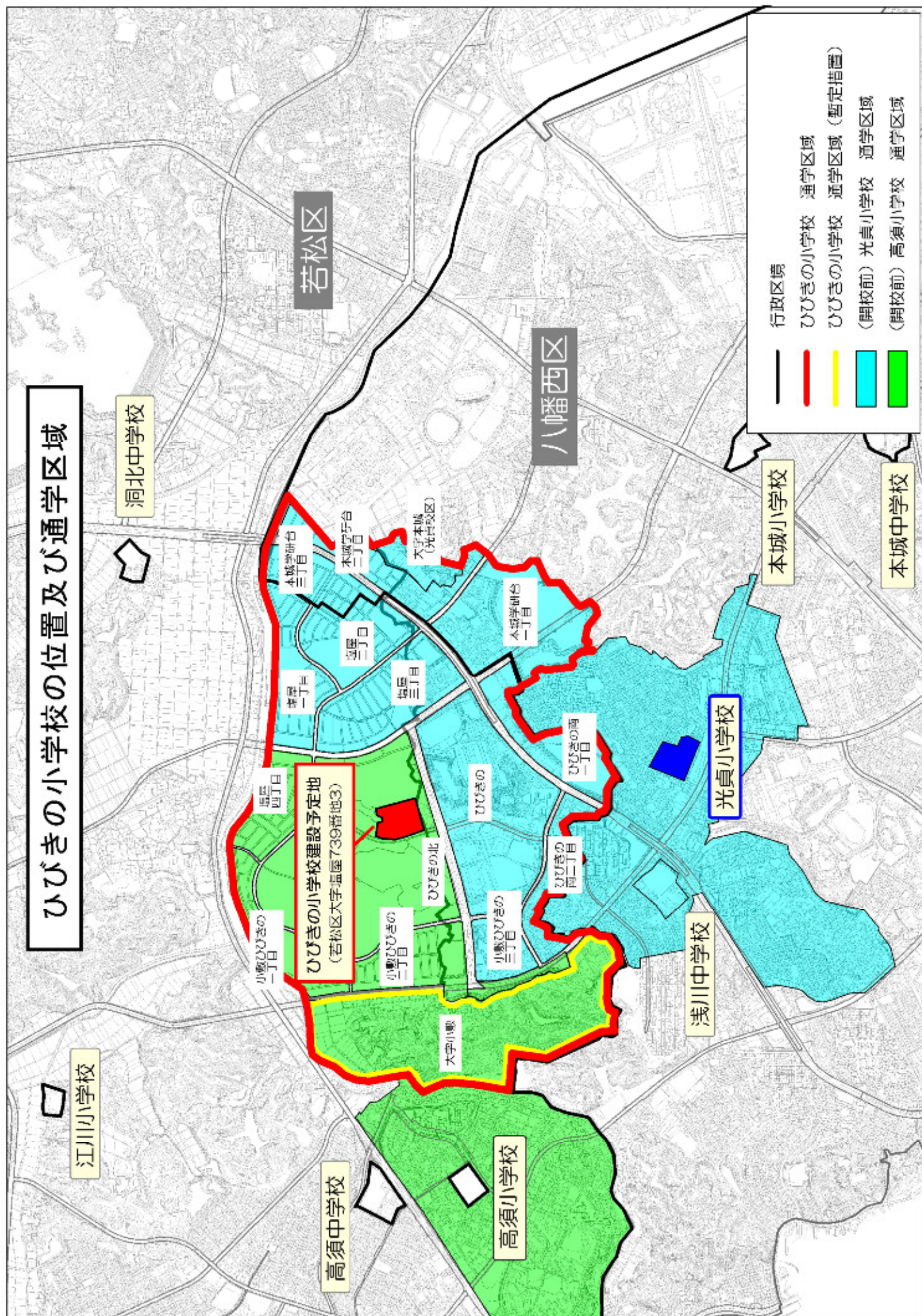
	光貞小学校	高須小学校
開校年度	昭和 57 年度	昭和 59 年度
所在地	八幡西区光貞台一丁目 4 番 1 号	若松区高須東四丁目 14 番 1 号
校長	澤村 宏志	宗岡 昭弘
学級数・児童数	34 学級・1,164 人	16 学級・485 人

8 開校時の新設校の学級数及び児童数推計 (平成 26 年 5 月推計)

29 学級、約 940 人

9 開校準備委員会の開催状況

<p>第1回開校準備委員会（平成25年11月27日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員25名で発足 ・通学区域に関する検討を開始
<p>第2回開校準備委員会（平成26年1月27日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通学区域に関する協議
<p>第3回開校準備委員会（平成26年3月24日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・FAISから委員1名を加え、委員26名となる ・新設小の通学区域を決定 ・中学校の通学区域の検討を開始
<p>第4回開校準備委員会（平成26年5月19日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校の通学区域を決定 ・校名案の検討のため、児童・保護者・地域から校名案を募集することを決定。
<p>第5回開校準備委員会（平成26年6月23日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校名案募集の実施方法を決定。 <p>【対象及び募集方法】</p> <p>児童、保護者・教職員：光貞小及び高須小を介して用紙配付、回収</p> <p>地域住民：市民センター（光貞、高須、島郷）及び学術情報センター図書室に 応募箱設置。また、企画課代表アドレスにてE-mailによる応募も受付。</p> <p>開校準備委員：FAX等にて受付。</p>
<p>第6回開校準備委員会（平成26年9月30日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校名案を『ひびきの小学校』に決定。 <p>【アンケート実施結果】</p> <p>実施期間：7/10～8/5</p> <p>対 象：児童、保護者、地域住民、教職員等</p> <p>応募総数：1,430票、351案</p> <p>結 果：1位『ひびきの』820票（57.3%）</p>
<p>第7回開校準備委員会（平成27年1月29日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通学路の安全対策に関する検討を開始 ・通学路安全対策部会を設置
<p>通学路安全対策部会 現地点検（平成27年2月16,19,24日の3日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通学路を実際に歩き現地にて危険箇所の点検
<p>第1回通学路安全対策部会（平成27年3月23,26日の2日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地点検で確認された危険箇所の整理及び対策案について協議



ひびきの小学校の整備概要について

1 基本コンセプト

教育環境の質的向上や安全・安心な教育施設環境の確保を図るとともに、時代のニーズに対応した施設とするため、新たな地域コミュニティの拠点として機能するように市民センター及び放課後児童クラブとの複合施設とする。

- 学校づくりとして最適な北側校舎・南側グラウンド配置
 - ・採光・通風などに配慮した良好な学習環境
- 児童の安全性を考慮した施設づくり
 - ・児童と自動車の動線を区分する、職員室を児童の動線上に配置するなど、児童の安全を第一に確保
- 地域開放ゾーンを前面道路側に配置した開かれた施設づくり
 - ・市民センター、放課後児童クラブ、屋内運動場（体育館）などを前面道路側に配置
- 防音対策
 - ・防衛省防衛施設周辺防音事業4級工事（エアコン、防音仕様の天井を施工）に該当

2 施設整備の概要

所在地：北九州市若松区大字塩屋 739 番地 3
(北九州学術・研究都市北部土地区画整理事業地内)

敷地面積：24,817.09 m² (うち平地部分 約 19,000 m²)

建物：鉄筋コンクリート造、地上 4 階

施設内容及び建物延床面積：

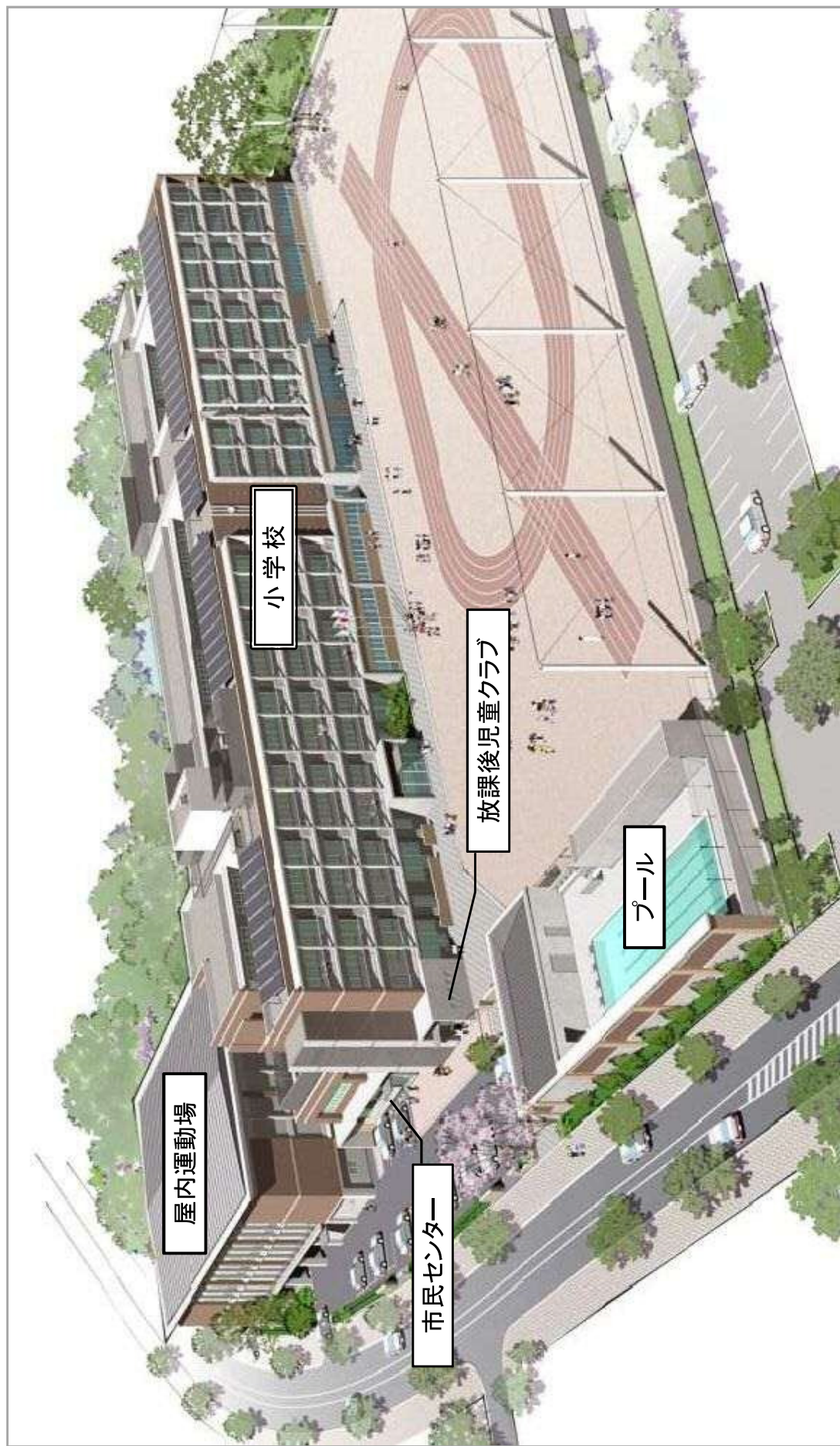
小学校（普通教室 30 教室、特別支援学級 2 教室）	13,029.72 m ²
市民センター	684.44 m ²
放課後児童クラブ	584.61 m ²
計	14,298.77 m ²

整備スケジュール：

平成 25 年度	基本計画策定
平成 26 年度	基本・実施設計、用地取得（有償所管替）
平成 27 年度	校舎建設工事（1 年目）
平成 28 年度	校舎建設工事（2 年目）、外構工事、 グラウンド整備工事（～平成 29 年 8 月）

平成 29 年 4 月 開 校

ひびきの小学校 建築イメージ



〔南西方向からの鳥瞰図〕